

平成 28 年 1 月 6 日

報道関係者各位

プレスリリース

デンタルサポート株式会社

デンタルサポート、ミャンマーに新会社を設立

～歯科技工の教育支援とデジタルデータによる受託加工サービス提供で、

日本の歯科技工技術を世界へ～

デンタルサポート株式会社(所在地：千葉県千葉市、代表取締役社長：内田 武)は、ミャンマーにて歯科技工の教育支援サービスとデジタルデータによる歯科技工の受託加工サービスを提供する DS SAKURA DENTAL SERVICES CO., LTD. (ディーエス サクラ デンタルサービス株式会社、所在地：ミャンマー、代表取締役社長：首藤 謙介)を新会社として設立しました。

■新会社設立の経緯

東南アジア諸国の中でも屈指の親日国であり、今後の経済発展が見込めるミャンマーをグローバル展開の候補地として検討していく中で、JICA(※)の ODA として当社がプロポーザルした「歯科技工／歯科医療サービス普及促進事業」が採択されました。その活動は 2014 年 7 月から約 1 年間にわたり、ミャンマーのヤンゴン歯科大学で日本人の歯科医師と歯科技工士による特別カリキュラムを実施して、歯科技工技術の向上を支援して参りました。

JICA のプログラム終了後も、ヤンゴン歯科大学から教育支援の継続依頼があり、当社のグローバル展開の意向にも合致したため、教育支援サービスと、当社が推進する歯科技工のデジタル化を活かした歯科技工受託サービスを提供する新会社の設立に至りました。

※JICA:独立行政法人国際協力機構。日本の政府開発援助 (ODA) を一元的に行う実施機関として、開発途上国への国際協力を行う。『すべての人々が恩恵を受ける、ダイナミックな開発』というビジョンを掲げ、多様な援助手法のうち最適な手法を使い、地域別・国別アプローチと課題別アプローチを組み合わせ、開発途上国が抱える課題解決を支援している。

■サービスの概要

新会社では主に以下の 2 つのサービスを実施する予定です。

- ・ヤンゴン歯科大学の歯科技工課の学生を対象にした特別授業で日本式歯科技工の教育支援サービスを実施します。
- ・デンタルサポート株式会社の歯科技工所デンタルスタジオのミリングセンターとしての位置づけで歯科技工物の切削加工工程を受託します。

■新会社設立による今後の展望

新会社の設立により、まずは日本とミャンマー間で歯科技工のデジタル展開・グローバル化を実践します。

日本でデザインされた歯科技工物のデジタルデータをミャンマーへ送り、ミャンマーで切削加工を施し、半完成品まで仕上げます。それをさらに日本で歯科技工士が完成品に仕上げ、納品する流れを構築します。これにより作業日数は日本国内のみでの製作時とほぼ変わらないままで、人件費・材料費などを抑えることによるコストダウンが図れます。2016年度にはジルコニア素材を中心とした自費の歯科技工物3,000本の受注と売上90,000US\$を見込んでいます。

今後は新会社を海外展開の主要拠点として、ベトナム・タイ・インドネシアといった東南アジア諸国や中国への営業展開を考えております。

■新会社の概要

商号 : DS SAKURA DENTAL SERVICES CO., LTD.
(ディーエス サクラ デンタルサービス株式会社)
代表者 : 代表取締役社長 首藤 謙介
所在地 : No.582, Thanthumar Rosd, thutwaiigyi Quarter,
thin Gan Gyum Township, Yangon
設立年月日 : 2015年11月17日
事業内容 : 歯科技工技術の教育支援サービスと歯科技工物の
受託加工サービス
資本金 : 100,000US\$
決算期 : 3月
従業員数 : 5名(2015年12月31日現在)

■デンタルサポート株式会社について

訪問歯科診療サポート、歯科技工、医科の訪問診療(在宅医療)サポート、介護事業等を運営。訪問歯科診療サポートにおいては、北海道から九州まで全国に展開。ひと月に6万回以上の診療をサポートしている実績を存分に活かした、啓発活動、情報発信を行っています。

海外においては、アラブ首長国連邦(UAE)のドバイにて、医科・歯科併設のクリニック「SAKURA Medical and Dental Clinic」を開設。アジア、中東を中心に活動しています。

<会社概要>

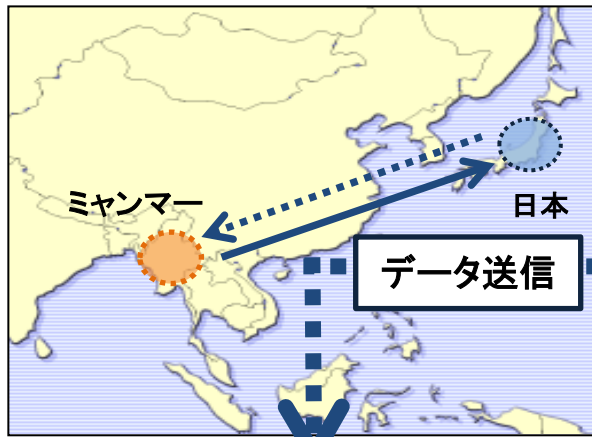
本社所在地 : 千葉県千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンD棟17階
設立 : 1989年(平成元年)5月
資本金 : 2億980万円
代表者 : 代表取締役社長 内田 武(薬剤師・薬学博士)
ホームページ : <http://www.dentalsupport.co.jp/>

本件に関する問い合わせ先

デンタルサポート株式会社 広報部 中山ちはる

TEL : 043-213-6160 FAX : 043-213-6491 MAIL : WebStaff@dentalsupport.co.jp

ミャンマーでの歯科技工物作成の流れ



【日本】

デザイン
(CADによりデジタル化)



【ミャンマー】

データ受信

「材料費」
「人件費」
削減



【切削工程】

- ・現地にて日本製の材料使用
- ・現地にて歯科技工士が作成
- ・切削工程のみ専門的に実施
- ・必要最少人数での作業が可能
- ・前後の工程進捗に左右されずスピーディーに作業が可能

半完成品を「空輸」

1日
5
2日

1~2日

【前後工程一貫作業】

- ・日本の価格での材料を使用
- ・歯1本ずつを順序立てて作業を進捗させる
- ・工程毎の担当者制につき歯1本に関わる人数が多い
- ・前後の工程の進捗に左右される

3日
5
4日

仕上げ
(歯科技工士による仕上げ)



納品

TOTAL 6~7日